

## 平成15年度 福島県優良建設工事表彰

部門	工事箇所	事業・地区名/工事概要/会社名
水路部門		<p>かんがい排水事業(排水対策特別型)  山潟地区(耶麻郡猪苗代町)  排水路工 L=328.9m  株式会社安藤組 代表取締役 安藤司</p> <p>猪苗代湖東岸の旧安積疏水の排水路改修工事で、基盤が非常に軟弱であり、1/2000の緩勾配であるため軟弱地盤対策や勾配管理など高度な施工技術が要求された。また、JR線路交差があり、国道49号に近接しているため細心の配慮をして安全施工に努めた。さらに他事業発生材を計画的に受け入れたり、旧疏水の歴史的な石積み護岸の一部保護し景観に配慮した施工を行い、出来ばえ良く仕上がっている。</p>
水路部門		<p>かんがい排水事業(一般型)  請戸川地区(双葉郡浪江町)  用水路工 L=607.9m  株式会社泉田組 取締役社長 岡和田薫</p> <p>山腹を通る曲線部が多い急勾配水路の改修工事である。現況水路敷を有効に利用した曲線のL型水路であるため、施工に当たっては事前の起工測量を正確に実施し、その結果に基づき詳細な割付図を作成してカーブに合った製品を手配して施工した。このため、目地間隔が等間隔の美しい水路曲線の仕上がりとなり優れた出来ばえを確保し、さらに品質、出来形とも優秀である。</p>
農道部門		<p>農林漁業用揮発油税財源身替農道整備事業  上真野2期地区(相馬郡鹿島町)  道路工 L=444m  後藤建設工業株式会社 代表取締役 後藤繁</p> <p>町道との交差点の河川吐出と農業用水の横断暗渠工事を伴う農道改良が主体の舗装を含む農道工事である。交差点では水道工事も同時施工で重複し、交通</p>

		<p>規制が必要な複雑な現場であったが、関係機関、地元と綿密に連絡調整をして施工した。冬期施工のためコンクリート養生管理の徹底や現場発生土による埋戻を自主的に購入土にするなど綿密な施工管理を実施しており、構造物の出来形、品質は優秀である。</p>
道路舗装部門		<p>広域営農団地農道整備事業 阿武隈東部2期地区(伊達郡川俣町) 農道舗装 L=1,473m 安齋土木株式会社 取締役社長 安齋信</p> <p>山間部を通る農道で、橋梁部を含む曲線部が多く、かつ縦断勾配が急な区間の舗装工事であるので、基準高、カーブ設置に細心の注意を払っての施工が必要であった。このような中、豊富な舗装工事の経験を生かし、アスファルトの温度管理や平坦性管理を徹底して、走行性が優れ、かつ出来ばえの美しい道路舗装を完成させた。出来形、品質とも優秀な工事である。</p>
道路舗装部門		<p>ふるさと林道緊急整備事業 道木沢地区(岩瀬郡天栄村) 自動車道 L=2,471.8m 株式会社星野組 代表取締役 星野保勝</p> <p>当地区は、施工区間の約50%が縦断勾配7%以上の急勾配区間であり、舗装工事として高い技術力を要求される工事である。さらに完成年度であることから、村発注工事との同時施工を求められたが、施工業者間の調整役を引き受けるなど円滑な工事実施に努め、その出来栄は品質とともに優秀である。また、事業PR看板や現地発生支障木を階段工に転用するなど、廃棄物発生抑制に配慮しながら施工したことは評価に値する。</p>
ほ場整備部門		<p>畑地帯総合整備事業(担い手育成型) 南四合地区(会津若松市) 区画整理工 A=6.7ha 酒井建設工業株式会社 代表取締役 酒井隆一</p> <p>基盤が礫混土の浅耕土の畑地帯ほ場整備で、耕土深の事前調査をしたり、あらかじめ旧道基盤の礫を集土して道路築立に使うなど表土扱いには細心の注意を払</p>

		<p>って施工している。また、市街地近接の現場であるため、地域住民にチラシを回覧して工事情報を提供したり、防塵のための道路散水や低騒音重機使用等の配慮をしながら施工し、出来形、品質、出来ばえの優秀な市街地近郊の野菜団地を完成させた。</p>
ほ場整備部門		<p>中山間地域総合整備事業(一般型) 三和地区(いわき市) 区画整理工 A=6.12ha 堀江工業株式会社 代表取締役 長谷川隆弘</p> <p>交通量の多い国道49号線を挟み、河川と集落に囲まれた団地のほ場整備で、県道敷の非農用地の調整、国道工事残土の受入れ、土取場からの客土、埋設されているNTT通信施設の保護など複雑な工程を調整する必要があったが、綿密な施工管理で実施しながら工事を完成させた。また、凍結防止のため水路工の基礎に自主的に山砂を使用するなど入念な施工をして優秀な出来形と出来ばえになっている。</p>
環境整備部門		<p>地域用水環境整備事業 高子地区(伊達郡保原町) 園路工 L=215m 株式会社伊藤土木 代表取締役 伊藤徳男</p> <p>ため池周辺の公園整備で堤体盛土、植栽工を含め、石張りの遊歩道整備を主体にした工事である。公園内の既存樹木等を保護し景観を考慮した複雑な線形で重機作業が制限される中、施工にあたって自主的に樹木に幹巻きをしたり、石張工の目地を苔の生えやすい工法に提案したりして、きめ細かな施工をして周辺景観にマッチした優秀な出来ばえとなった。</p>
溪間部門		<p>山地治山事業(復旧治山) 明星入地区(原町市) 谷止工 N=2基 石川林業建設株式会社 代表取締役 石川俊幸</p> <p>本工事は、工程管理が難しい階段形式に計画されたダム群の施工であり、綿密に検討された施工計画のもと、仮設追及び4基のダムを施工した。コンクリート構造</p>

		<p>物の出来栄が優秀であるばかりではなく、仮設道・ダム の施工に当たっては周囲の人工林の保全にも配慮し ている。なお、最上流部の1基については、地元産の間 伐材を用いた間伐材型砕工による施工で、径が不揃い の間伐材を組み合わせダム形状、地山になじむよう完 成させている。</p>
<p>山 腹 部 門</p>		<p>地域防災対策総合治山事業 極入地区(耶麻郡西会津町) 山腹工 A=0.39ha 株式会社飯豊建設 代表取締役 斎藤等</p> <p>当地区は作業路から崩壊面上端部まで約60mの高 低差があり、資材運搬をモノレールにより行ったほか、 切土作業やフトン籠詰石作業などが人力となる施工条 件の厳しい現場であったが、施工区域周辺部に地元産 間伐材を用いた丸太法砕工は丁寧に仕上げられ、地山 に滑らかに擦り付けて施工されており、その出来栄は 特に優秀である。</p>
<p>林 道 部 門</p>		<p>ふるさと林道緊急整備事業 天神沢地区(東白川郡矢祭町) 自動車道 L=340.0m 矢祭建設株式会社 代表取締役 藤田清</p> <p>本工事は、地元森林組合との連携のもと地場産間伐 材を使用し、不揃いの間伐材の効率的利用等に工夫し ながら積極的に間伐材型砕工に取り組み、県内におけ る施工実績第1号として他の現場のモデルとなった。ま た、カーブ区間における丸太法面工の施工にあたって は、元口・末口の径の差を考慮しカーブにあわせ滑らか に仕上げるなどその出来栄は特に優秀である。</p>
<p>特 殊 構 造 物 部 門</p>		<p>山地治山事業(予防治山) 中畑山地区(南会津郡只見町) 山腹工 A=0.28ha 有限会社山下建設 代表取締役 木俣二彦</p> <p>当地区は落石の発生の恐れがある急斜面の山腹に おける施工であり、資材運搬はすべて索道により行わ れるなど厳しい作業条件の現場であるが、地山の点検</p>

		<p>等現場の安全管理を入念に行い落石防止壁を完成させた。落石防止壁の柵の背面クッション材として地元産の間伐カラマツ材を約70cmの厚さに敷きならべたもので、径が不揃いの間伐材を用いての施工であるが、その出来栄・品質は優秀である。</p>
--	--	---